

パブリックコメントに対する回答一覧

通番	ご意見	町回答
1	<p>ビジョン①子どものわくわくする好奇心と挑戦を育む地域 子どもたちが知るために起こした行動(内容ではなくその行動)を、大人たちがしっかり評価してあげることが大切、そんな大人たちを育てる必要も感じる。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 内容ではなく、知るために起こした行動自体を評価することは、探究する子どもを育てていく側面としても重要であると考えております。また、子どもの姿を見て大人も成長するという、相乗効果も期待できると考えております。</p>
2	<p>ビジョン②かけがえのない自然・歴史・文化のバトンをつなぐ地域 ビジョン③のびやかな心と体がぐんぐん育つ地域 小さな町から大きな世界がもつ課題に、何ができるか考えることはできていると思う。小さな町にある身近な自然を知りそれを楽しむことでそれらを大切にしたいと思える機会がもっと必要だと思う。 知識と体と心(楽しい、そふしたい)のバランスを考えた体験が必要</p>	<p>知識と体と心は子どもが成長する上で重要な要素であることから、それぞれ地域側として成長に関わっていくことができる様々な機会を作ってまいります。</p>
3	<p>ビジョン④子どもたちがほっとする居場所がたくさんある地域 すでに子どもたちが集まってきている施設のより良い利用方法を考えることも必要だと思う。禁止するのではなく改善しより良い利用へうながす。 コモレビ、フレベ、図書館、公民館 ※子どもたちが邪魔でなければ役場1階に新たに作る(本気の象徴的な意味で)</p>	<p>施設の利用方法は様々な方からご意見をいただいております。施設の基本的な使い方など、一定の決まりを守っていきながら子どもたちの利用方法など各管理団体との調整を図ってまいります。</p>
4	<p>ビジョン⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校がつながりアクションする地域 子どもたちを中心に置くと考えのならば、子どもたちが利用しやすいファクトリーへ変更したり、子どもたちでもわかるように情報を発信し伝える事からはじめては。 大人から見てもわかりにくいし、どこで情報が手に入るかもわかりにくい。とにかく解りにくい。 良い事をしているのだから、もっと解りやすくしてほしい。</p>	<p>情報発信につきましては、子どもからお年寄りの方までわかりやすい形で発信できるよう努めてまいります。</p>
5	<p>下川町地域共育ビジョン(案)を読んで、下川が挙げられている5項目のような町になれたとしたら、どんなにか子どもたちがイキイキとその子らしく成長していけるだろうと感じました。そして、そんな町づくりに自分も微力ながら何か行動していけたらと思っています。 ⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校がつながりアクションする地域 子どもやこれから生まれる命のために、地域・家庭・学校が対話し、変化を恐れず、知恵と工夫を生み出し、行動します。 共育には、やはり家庭と学校、地域で見守っている方々との意思疎通がとても大事だと思います。今現在はお互いどれぐらい対話できているか？と考えた時に、個人的にはなかなか意思疎通できているとは言えない現状があると思います。 例えば、ビジョンの中に対話するという言葉だけでなく、対話する場を設けると明確に文言を入れていただくことは可能でしょうか？ビジョンにそう明確に記載していれば、対話の場作りに向けてスムーズに動きだせると思うのです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 P3 32 地域・家庭・学校・保育施設が対話し”、変化を恐れず～を追加いたしました。 ”対話する場を設ける”という文言は、具体的な行動に含まれるため、原文のままといたします。 より具体的な活動内容については、今後ワークショップなどを開催し、様々な方に参加していただける仕組みを予定しております。</p>
6	<p>そして、学校だけでなく、こども園の言葉も入れていただけたらわかりやすいです。学校の言葉だけだと、このビジョンが小中高生のためにあるような印象を受けるからです。 委員のみなさま、子ども達の未来のために話し合いを積み重ねてくださってありがとうございます。どうぞよろしくおねがいします。</p>	<p>P3 30 ⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校・保育施設”がつながり～ P3 32 子どもやこれから生まれる命のために、地域・家庭・学校”や認定こども園”が対話 ～ P4 8 下川には、子どもたちにかかわる様々な大人たちがいます。もちろん学校”や認定こども園”には～ P4 10 せん。学校”や認定こども園”の～ 以上のとおり追加いたしました。</p>

通番	ご意見	町回答
7	<p>7. 下川町の子どもたちが、..とありますが、共育ビジョンの中で、子どもたちは何歳～何歳までを考えています？年齢ははっきりしたほうがより具体的に伝わりやすいのではないかと思います。</p> <p>策定委員会からのメッセージに「これから生まれてくる子どもたちのために」とありましたので『これから生まれてくる子どもたち～〇〇歳まで』の子どもたちと具体的に年齢も書いてもよいのではないかと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今回策定しているのはビジョンであるため、より広く対象となる範囲を取る必要があると考えていることから、原文のままといたします。より具体的な活動内容については今後ワークショップの開催などを通じてご意見をいただく予定ですので、活動ごとに具体的な年齢が定まっていくものと考えております。</p>
8	<p>30. ⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校がつながりがあります。地域の中にはどのようなものが含まれていますか？下川町の子どもたちを取り巻く地域資源はどのようなものがあり、どのような期間を考えていますか？</p> <p>『これから生まれてくる命のために』という文言があるので、母子・療育期間、乳幼児期間、なども入ると思いました。</p> <p>地域とだけあると、範囲は広いのでひとくりにせず、もう少し具体的な場、機関、組織なども書かれていた方がつながっていくイメージがしやすいのではないかと思います。</p>	<p>地域の中には、事業者、団体、個人など様々な主体が入ります。範囲につきましては、今回設定しているのはビジョンであることから、具体的に描くことで範囲を限定してしまう恐れがあるため、原文のままといたします。</p> <p>本ビジョンにつきましては、行政だけではなく、町内の事業者や町民など様々な方の参加をいただかなければビジョン実現には至らないと考えております。</p> <p>従いまして、範囲を絞らないことによって、それぞれが気付く地域資源や関係団体などがあると考えております。</p> <p>より具体的な活動内容については、今後ワークショップなどを開催し、様々な方に参加していただける仕組みを予定しております。</p>
9	<p>学校も、小学校、中学校、高校まで含めて考えていると思いますので、はっきりと書いたほうが、より伝わりやすいのではないかなと思いました。</p> <p>今あるもの、これから作り出したいものなどもあれば参考として書かれているといいなと思いました。</p>	<p>上記のとおり、ビジョンであることから原文のままといたします。</p> <p>今あるものやこれから創り出したいものなどにつきましては、今年度ビジョンが決定した際にそれぞれの目標で現在下川町で実施していることや、目標で必要なこと等の集約を考えておりますので、その際にご協力いただけましたら幸いです。</p>
10	<p>～地域共育ビジョン策定委員からのメッセージ～</p> <p>3. 2030年に向けて、下川町で学んでいる子どもたち、という文言がありますが、高校生になると、また小中学生でも諸事情により、他市町村で学んでいる、学ぶ下川っ子もいるのではな、でてくるのではないだろうか？と思いますが、町内で学んでいる子だけに限定されるのでしょうか？</p>	<p>他市町村で学ぶ下川出身の子どもも対象ではありますが、あくまで地域で育むビジョンですので、他市町村から下川で学ぶ子どもも対象となることから、このような表現にいたしました。</p>
11	<p>6. 7. 8. 9. の文言では、学校だけに限定されていると感じました。</p> <p>「共育(という言葉もとても深い意味が込められていますが)」、下川町で考えて行くのは「地域共育」とパブリックコメントではなっていますので、限定されてしまうような感じの方の書き方でないほうが良いのではないかと思います。</p>	<p>”認定こども園”を追加いたしました。</p>
12	<p>共育ビジョンを読んで、どの項目も大事なことばかりで、これが実現できたらとてもすてきだと思いました。今後の具体策にも期待しています。</p> <p>特に冒頭の「子どもが誰ひとり取り残されず」は、すべての項目の根底にあることとして大事だと思います。</p> <p>勉強ができなくても、運動ができなくても。</p> <p>家が貧しくても、障がいがあっても、学校や園に行かなくても。</p> <p>女性でも男性でも両方でもそれ以外でも。</p> <p>国籍が違って、戸籍がなくても、多数決では負ける側でも。</p> <p>あとウチの子みたいに、母親がちよっと変わった人でも。</p> <p>「多様性」と一言で言ってしまうと簡単ですが。</p> <p>例えば、学校の集団生活に適應できないと、将来、会社や社会に適應できない？例えば、男性はかっこよく、女性は可愛くと、分けたり、「らしさ」を押し付けたり？そういった思い込みから自分がまず解放されたいと考えています。</p> <p>「みんなと同じ」を強要しない、させない、「同調圧力」を生まない構造をつくっていかねば・・・と感じています。</p>	<p>本ビジョンは行政や関係機関だけではなく、町民の皆様や様々な団体などと作り上げていく必要があると考えております。</p> <p>ご意見をいただきました、子ども一人ひとりの個性を尊重する意識を醸成するためにも様々な方のご協力が必要であると考えておりますので、今後とも応援・ご協力の程よろしく願いいたします。</p> <p>貴重なご意見として承らせていただきます。</p>

通番	ご意見	町回答
13	<p>そういえば、昨年のこども園の発表会のある演目で、障がいのあるお子さんが参加していなのに気が付き、違和感を覚えました(私の地元では部落差別がある関係から、様々な人権教育が盛んでしたので)。</p> <p>逆にそのお子さんは、ほかの演目には参加できていたと考えるべきなのかもしれません。</p> <p>自分に何が出来るわけでもありませんが、地域の人として、できる子だけの整った演技よりも、様々な子どもたちが誰ひとり取り残されず生き生きとする姿を期待したい、そんな気持ちで子どもたちや先生方を応援したいと思っています。</p> <p>子どもが伸び伸びと明るく暮らしやすい町は、大人ものびのびと明るく暮らす町。そんな気持ちで、共育ビジョンを応援したいと思っています。</p>	<p>障がいのあるお子さんの演目の参加については、保護者と調整しつつ当日の対応を行っていたところです。</p>
14	<p>話は変わりますが、いま新型コロナ対策で休校になり、3月に勉強するはずだった内容も新学年に詰め込まないといけなくなっています。そんな中、きっと学校では、年間行事を見直さざるを得ない状況だと推測しています。</p> <p>そこで、例年、地域のイベントに参加してもらっている小学生の鼓笛。これは特に現場の負担が大きく、学校と地域で話し合うべきだと考えています。</p> <p>イベントでは、やはり子どもたちが演奏すると盛り上がります。しかし、そのために音楽や総合学習の授業が何時間使われているか、本来履修すべきカリキュラムが圧迫されていないか？学校側から「やめたい」とは言えないことですし、町の伝統として次世代に残したいなら、地域としても学校に丸投げせず協力する姿勢が必要だと思います(学校として鼓笛を積極的に続けたい、負担でない、ということであれば、この意見はなかったことにしてください)。</p> <p>少なくとも、子ども達が、戦没者追悼式がどういうものなのか、どういった歴史が日本に、下川にあるのかも知らないまま献奏するのは本末転倒だと感じます。それならば、いま世界や日本でどんなことが起こっているのか、今後どうすれば二度と「戦没者」を出さずに済むのかを学ぶことに、総合学習の時間を活用してほしいと思いますし、それが何より遺族の方々の慰めにもなると思います。</p> <p>このパブコメに書くべき内容ではないかもしれませんが、実は以前から、小学校の行事が多すぎて先生方の働き方に負担がかかっているのでは？と感じていましたので、地域として考えるべきこともあると思います。</p> <p>最後まで読んでくださりありがとうございました。</p>	<p>▼学校の鼓笛練習と授業時間について 戦没者追悼式の献奏に限らず、児童生徒の地域行事での発表や参加については、大切なことと考えておりますが、学校経営の時間的な制約もあり、学校の参加・不参加について常に検討していかねばならないことです。地域住民が主体的に子ども達に町の伝統を伝える方法ができるといいと考えています。</p> <p>▼戦没者追悼式について 少なくとも小学生などが参加している献奏は、関係機関と調整を図ったうえで廃止も視野に入れて検討しています。</p>
15	<p>⑤内の「地域・家庭・学校が対話し、変化を恐れず…」とあります。 ※…いただいたご意見は個人が特定される内容が含まれており、下川町情報公開条例第9条に該当するため、非公開といたします。</p>	<p>回答につきましては、ご本人に直接回答いたしております。</p>
16	<p>④の居場所について ・中学生の居場所についてですが、くつろげる場所が限られていると感じますが、いかがですか？ なぜなら、私の息子のクラスメートは再三コモレビでの騒々しさ等でクレームが入っているそうです(ちなみに我息子はコモレビでクラスメートと過ごす等はしたことはありません)。 児童室は、小学生迄の利用と感ずますし、図書室でおしゃべりとはいかないでしょうし、中学生が安心できる居場所を創るのは大人の責任ではないでしょうか？ 欠席が多い児童・生徒や保健室登校等の児童・生徒の居場所づくりが必要と感じますが、いかがですか？ 「誰一人とりのこされない」SDGsより、「質の高い教育をみんなに」SDGsよりとはならないのでしょうか？</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 子どもが安心して過ごせる居場所を創ることは非常に重要な要素だと考えております。特に、分け隔てなくすべての子どもの居場所を創るというのは多くの方のご協力がないとできないことであります。子ども達の居場所をつくりのために今後も取り組みを進めてまいりますので、ご理解・ご協力の程よろしく願います。</p>